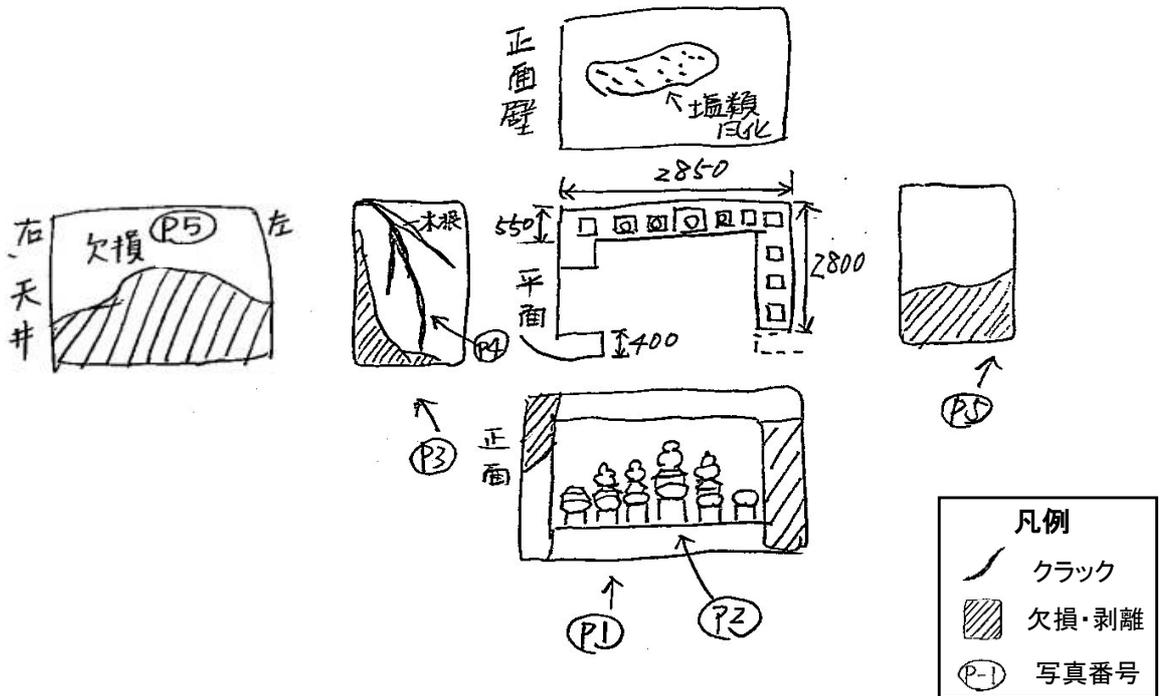


まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	51	B-1群 1 列左から	10 番目	区分ランク	6
-----	----	-------------	-------	-------	---

スケッチ



(1)計測		(3)修復調査	
1)大きさ(mm)	羨道長	400(左)	1)石質
	幅	2850	2)クラック状況
	奥行	2800	開口 (有)無) 原因 (木根)その他)
	高	1300	3)水の状況
2)軸方向		南南西	湧水 (有)無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)		4)塩類風化	有(場所/正面壁)・無
1)彫刻	有(場所/ ) (無)	5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/ ) (無)
2)石塔	凝灰岩 空風輪6 火輪4 水輪6 地輪4 小計20	(4)環境調査	
	安山岩 空風輪7 火輪8 水輪5 地輪5 小計25	1)隣接やぐら	有(左) (右) (上) (下) ・無
3)龕	有(場所/ ) (無)	2)樹木・樹根	有(場所/左,天井) ・無
4)壇	有(場所/左右,正面) ・無	3)崖	有(場所/上) ・無
5)その他	1体破損(石塔)	4)日照	有(場所/全体) ・無
			(時間/12時~日没) ・無
		5)降雨	有(場所/全体) ・無

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)  
 左右壁面及び天井前面に欠損が見られる。  
 また屋根部の露岩にクラックも認められる事から、今後天井の崩落が考えられる。

【必要な対策工・補修等】 左壁クラック開口し浮石化している…亀裂充填  
 天井部分開口クラック…亀裂充填  
 木根除去、表面処理

調査日	天気	気温(°C)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	24	82	松本,塩旗

P-1  
全景



P-2  
石塔



P-3  
左壁欠損  
木根



P-4  
左壁  
クラック



P-5  
天井欠損  
右壁欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	52.53	B-1群 1 列左から	11 番目	区分ランク	6
スケッチ					
(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	300	1)石質	池子層砂岩/凝灰岩	
	幅	3900	2)クラック状況	開口 (有)無) 原因 (木根)その他)	
	奥行	3500	3)水の状況	湧水 (有/無)	
	高	1250		水溜り (有/無)	
2)軸方向	北北西			壁面濡れている (有/無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			(4)環境調査		
1)彫刻	有(場所/ ) (無)		4)塩類風化	有(場所/ ) (無)	
2)石塔	凝灰岩 空風輪4 火輪12 水輪12 地輪12 小計40		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/ ) (無)	
	安山岩 空風輪3 火輪3 水輪4 地輪2 小計12				
3)龕	有(場所/ ) (無)		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下)・無	
4)壇	有(場所/正面,左右)・無		2)樹木・樹根	有(場所/上)・無	
5)その他	土砂30cm		3)崖	有(場所/上)・無	
			4)日照	有(場所/全体)・無 (時間/12時~日没)・無	
			5)降雨	有(場所/全体)・無	
コメント(応急処置の必要性、その他特異性など) No.52・53境界壁の破損により、境目は不明瞭である。 また天井の前面は欠損著しく奥に一部形を残す程度である。 このため屋根から木根の浸入が見られ、右壁と正面壁のクラックに開口が認められる。 今後変状の拡大により、屋根の崩落からやぐらの埋没が考えられる。					
【必要な対策工・補修等】 屋根上部の伐採・木根の除去、亀裂充填、表面処理					
調査日	天気	気温(°C)	湿度(%)	調査者	
平成16年9月13日	晴れ	24	82	松本,塩旗	

P-1  
全景



P-2  
石塔



P-3  
右側欠損  
木根



P-4  
正面壁  
クラック  
木根



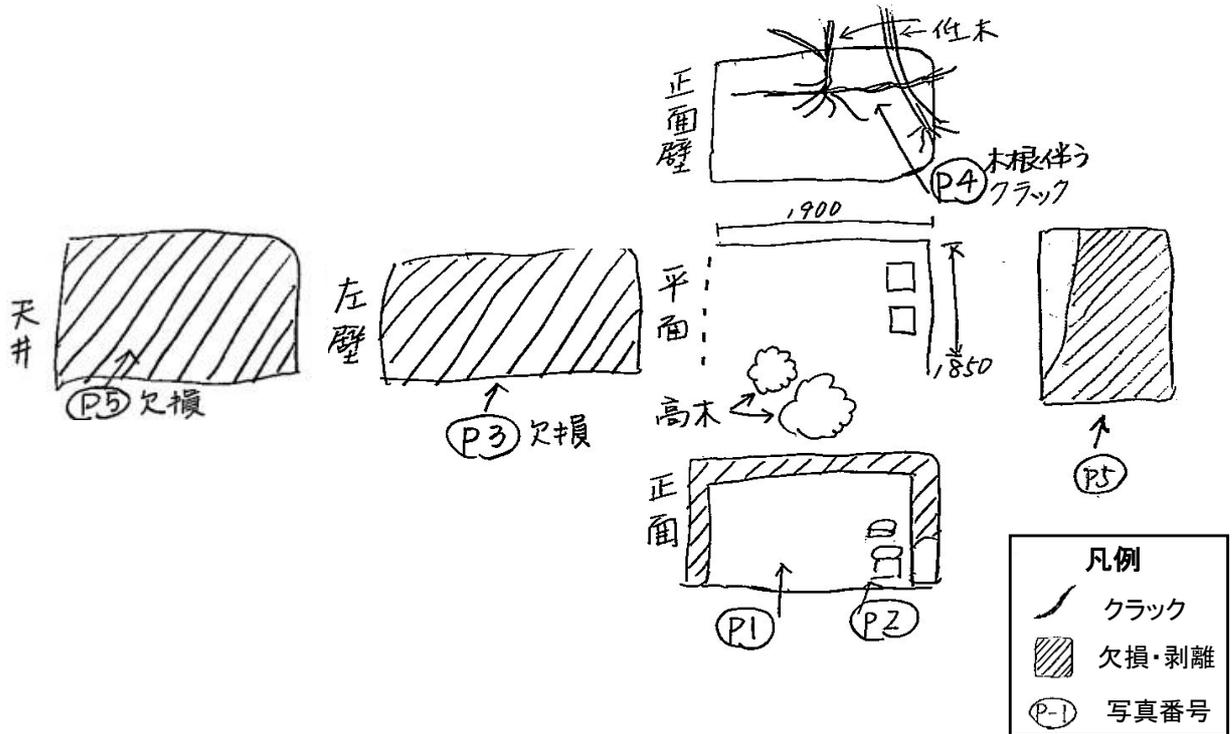
P-5  
天井欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	54	B-2群 1 列左から	1 番目	区分ランク	8
-----	----	-------------	------	-------	---

スケッチ



(1)計測		(3)修復調査	
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質
	幅	1900	2)クラック状況
	奥行	1850	開口 (有)無) 原因 (木根)その他)
	高	550	3)水の状況
2)軸方向		西南西	湧水 (有)無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			水溜り (有)無)
1)彫刻	有(場所/ ) 無)	4)塩類風化	壁面濡れている (有)無)
2)石塔	凝灰岩 空風輪0 火輪2 水輪2 地輪0 小計4	5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/ ) 無)
	安山岩 空風輪2 火輪0 水輪0 地輪0 小計2	(4)環境調査	
3)龕	有(場所/正面壁 ) 無)	1)隣接やぐら	有(左)右)上)下) 無
4)壇	有(場所/ ) 無)	2)樹木・樹根	有(場所/上 ) 無
5)その他	土砂30cm	3)崖	有(場所/右上 ) 無
		4)日照	有(場所/全体 ) 無
		5)降雨	(時間/12時~日没) 無
			有(場所/全体 ) 無

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)  
やぐらは正面壁を残し、天井・左右壁は欠損し殆んど形を残さない。

【必要な対策工・補修等】 木根除去、表面処理

調査日	天気	気温(°C)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	24	82	松本,塩旗

P-1  
全景



P-2  
石塔



P-3  
左壁欠損



P-4  
正面壁  
クラック  
木根



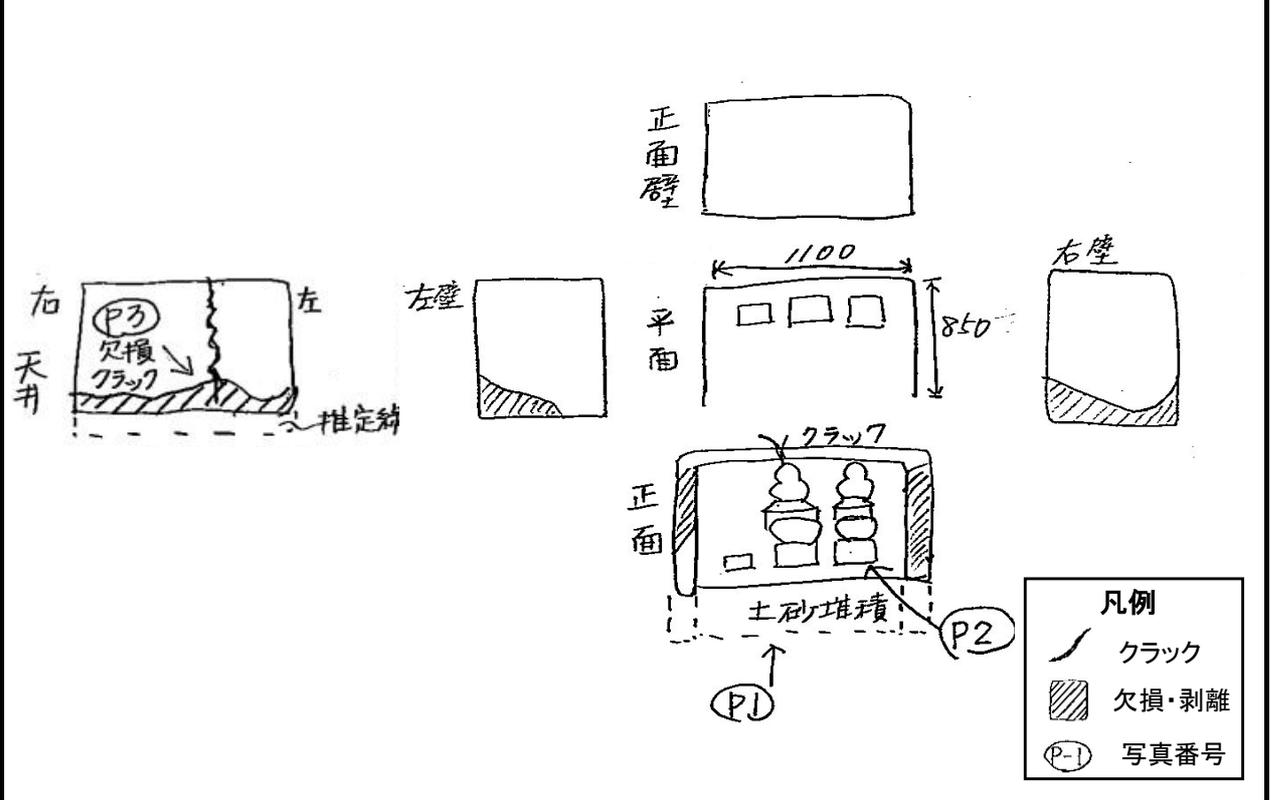
P-5  
天井  
右壁欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	55	B-2群 1 列左から 2 番目	区分ランク	2
-----	----	------------------	-------	---

スケッチ



(1)計測		(3)修復調査	
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質
	幅	1100	2)クラック状況
	奥行	850	3)水の状況
	高	500	4)塩類風化
2)軸方向	南南西		5)植生(草本、苔、地衣類など)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)		(4)環境調査	
1)彫刻	有(場所/ )・無		1)隣接やぐら
2)石塔	凝灰岩 空風輪0 火輪2 水輪3 地輪3 小計8		2)樹木・樹根
	安山岩 空風輪1 火輪1 水輪1 地輪0 小計3		3)崖
3)龕	有(場所/ )・無		4)日照
4)壇	有(場所/ )・無		5)降雨
5)その他	土砂20cm		有(場所/全面)・無
			(時間/12時~日没)・無
			有(場所/左前壁)・無

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)  
左右壁に欠損が見られ、天井にはクラックの発生が認められる。

【必要な対策工・補修等】 亀裂充填、表面処理

調査日	天気	気温(°C)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	24	82	松本,塩旗

P-1  
全景



P-2  
石塔



P-3  
天井欠損  
クラック



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	56	B-2群 1 列左から	3 番目	区分ランク	6
スケッチ					
(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明		1)石質	池子層砂岩/凝灰岩
	幅	850		2)クラック状況	開口(有/無) 原因(木根/その他)
	奥行	1050		3)水の状況	湧水(有/無)
	高	750			水溜り(有/無)
2)軸方向	西南西				壁面濡れている(有/無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			(4)環境調査		
1)彫刻	有(場所/ ) (無)		4)塩類風化	有(場所/ ) (無)	
2)石塔	凝灰岩 空風輪1 火輪2 水輪4 地輪2 小計9		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/ ) (無)	
	安山岩 無				
3)龕	有(場所/ ) (無)		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下) ・ 無	
4)壇	有(場所/ ) (無)		2)樹木・樹根	有(場所/上) ・ 無	
5)その他	土砂30cm		3)崖	有(場所/上) ・ 無	
			4)日照	有(場所/全体) ・ 無 (時間/13時~日没) ・ 無	
			5)降雨	有(場所/全体) ・ 無	
コメント(応急処置の必要性、その他特異性など) 天井の殆ど抜け落ち・欠損により木根の進入著しく降雨時には全体が濡れる。					
【必要な対策工・補修等】 上方の木及び木根の除去、表面処理					
調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者	
平成16年9月14日	晴れ	23	82	松本,塩旗	

P-1  
全景



P-2  
石塔



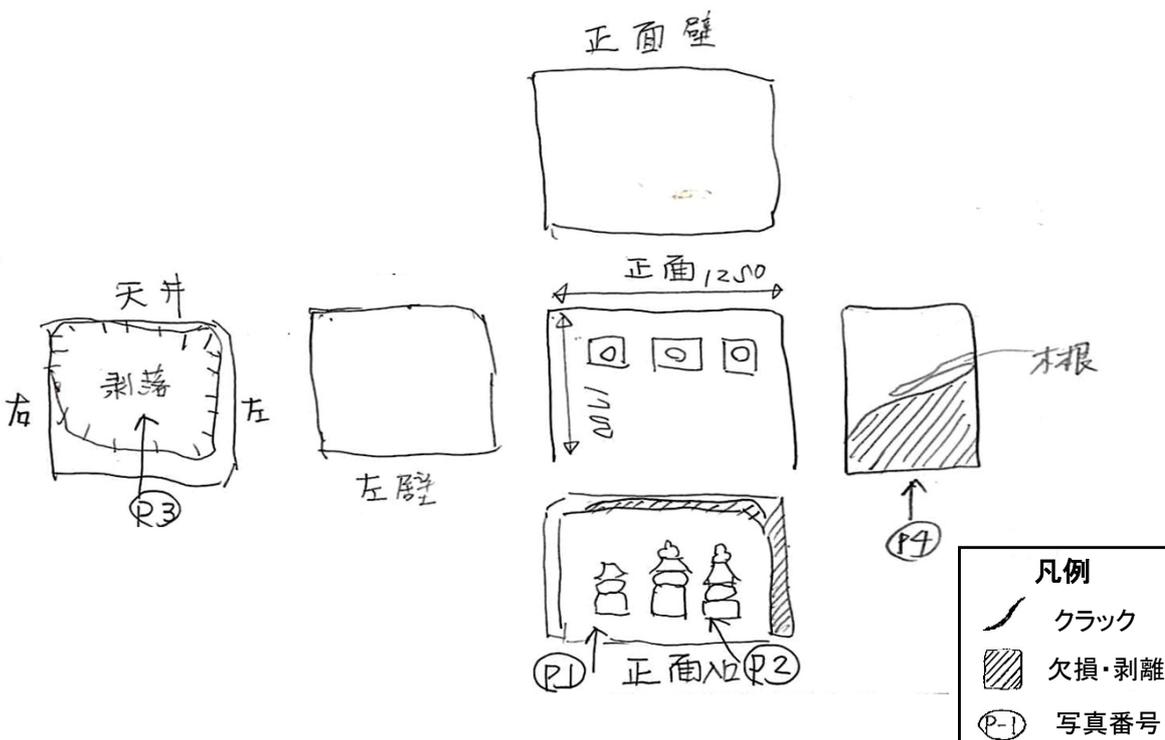
P-3  
木根



P-4  
天井欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	57	B-2 群 1 列左から	4 番目	区分ランク	2
スケッチ					
					
(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明		1)石質	池子層砂岩/凝灰岩
	幅	1250		2)クラック状況	開口(有/無)原因(木根/その他)
	奥行	1700		3)水の状況	湧水(有/無)
	高	1480			水溜り(有/無)
2)軸方向	西南西				壁面濡れている(有/無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			(4)環境調査		
1)彫刻	有(場所/ ) (無)		4)塩類風化	有(場所/ ) (無)	
2)石塔	凝灰岩 空風輪2 火輪3 水輪3 地輪3 小計11		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/ ) (無)	
	安山岩 無		(4)環境調査		
3)龕	有(場所/ ) (無)		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下)・無	
4)壇	有(場所/ ) (無)		2)樹木・樹根	有(場所/右,左)・無	
5)その他	土砂50cm		3)崖	有(場所/ ) (無)	
			4)日照	有(場所/全体)・無	
			5)降雨	有(場所/ ) (無)	
コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)					
天井及び右壁の剥落著しい。右壁には木根の侵入も見られる。					
【必要な対策工・補修等】 天井亀裂充填、表面処理、右壁木根の除去					
調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者	
平成16年9月14日	晴れ	23	82	松本,塩旗	

P-1  
全景



P-2  
石塔



P-3  
天井剥落



P-4  
右壁木根  
の進入



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	58	B-2群 1 列左から	5 番目	区分ランク	2
スケッチ					
(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	200	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1300	2)クラック状況	開口(有/無) 原因(木根/その他)	
	奥行	650	3)水の状況	湧水(有/無)	
	高	850		水溜り(有/無)	
2)軸方向	西北西			壁面濡れている(有/無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			(4)環境調査		
1)彫刻	有(場所/ ) (無)		4)塩類風化	有(場所/正面壁) ・ 無	
2)石塔	凝灰岩 空風輪2 火輪3 水輪3 地輪3 小計11		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/ ) (無)	
	安山岩 無		(4)環境調査		
3)龕	有(場所/ ) (無)		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下) ・ 無	
4)壇	有(場所/ ) (無)		2)樹木・樹根	有(場所/左) ・ 無	
5)その他	土砂50cm		3)崖	有(場所/上) ・ 無	
			4)日照	有(場所/全体) ・ 無 (時間/12時~日没) ・ 無	
			5)降雨	有(場所/右壁) ・ 無	
コメント(応急処置の必要性、その他特異性など) 正面壁に塩類風化により表層剥落が見られる。					
【必要な対策工・補修等】 表面処理					
調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者	
平成16年9月14日	晴れ	23	82	松本,塩旗	

P-1  
全景



P-2  
石塔



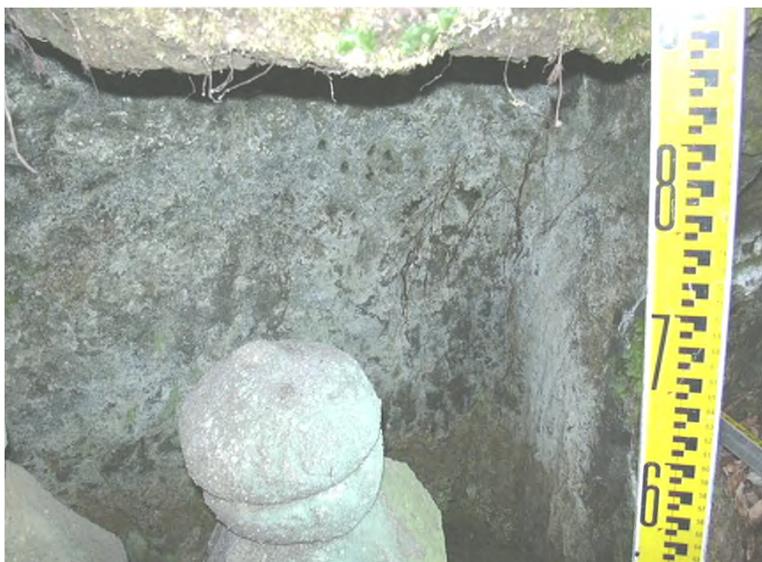
P-3  
右壁欠損



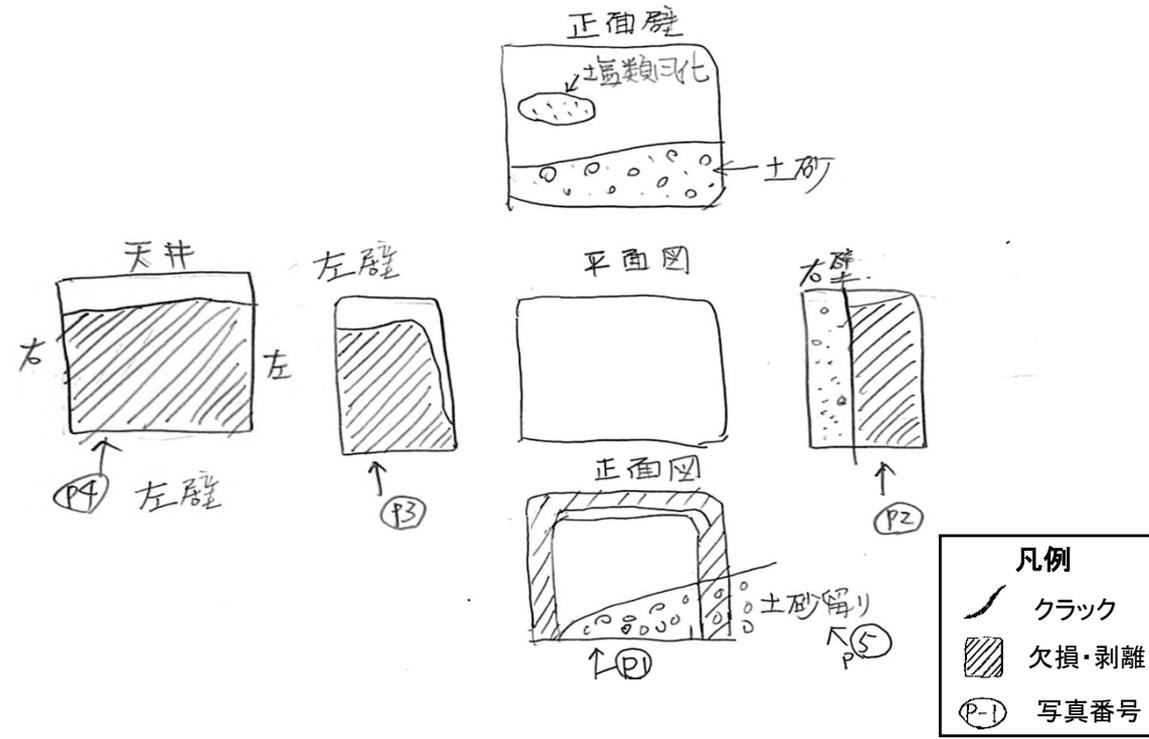
P-4  
天井剥落



P-5  
正面、壁  
塩類風化



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	59	B-2群 1 列左から	6 番目	区分ランク	5
スケッチ					
					
(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明		1)石質	池子層砂岩/凝灰岩
	幅	1100		2)クラック状況	開口(有/無)原因(木根/その他)
	奥行	550		3)水の状況	湧水(有/無)
	高	520			水溜り(有/無)
2)軸方向	西北西				壁面濡れている(有/無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/ ) (無)		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/ ) (無)	
2)石塔	有( ) (無)		(4)環境調査		
			1)隣接やぐら	有(左/右/上/下) (無)	
3)龕	有(場所/ ) (無)		2)樹木・樹根	有(場所/ ) (無)	
4)壇	有(場所/ ) (無)		3)崖	有(場所/上) (無)	
5)その他	土砂50cm		4)日照	有(場所/全面) (無)	
				(時間/12時~日没) (無)	
			5)降雨	有(場所/全体) (無)	
コメント(応急処置の必要性、その他特異性など) 天井及び左右の壁は殆ど形を残していない。					
【必要な対策工・補修等】 表面処理					
調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者	
平成16年9月14日	晴れ	23	82	松本,塩旗	

P-1  
全景



P-2  
右壁欠損



P-3  
左壁欠損



P-4  
天井欠損



P-5  
土砂溜まり



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	60	B-2群 1 列左から	7 番目	区分ランク	5
スケッチ					
(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明		1)石質	池子層砂岩/凝灰岩
	幅	850		2)クラック状況	開口 (有)無) 原因 (木根)その他)
	奥行	680		3)水の状況	湧水 (有)無)
	高	550			水溜り (有)無)
2)軸方向	南西				壁面濡れている (有)無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			(4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/ ) 無)		4)塩類風化	有(場所/ ) 無)	
2)石塔	有( ) 無)		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/正面壁,右壁)・無	
3)龕	有(場所/ ) 無)		(4)環境調査		
4)壇	有(場所/ ) 無)		1)隣接やぐら	有(左)右)上)下)・無	
5)その他	土砂30cm		2)樹木・樹根	有(場所/正面)・無	
			3)崖	有(場所/上)・無	
			4)日照	有(場所/全面)・無	
				(時間/12時~日没)・無	
			5)降雨	有(場所/全体)・無	
コメント(応急処置の必要性、その他特異性など) 木根を伴う亀裂が見られ、φ30cmの落石が存在する。 天井は殆ど欠損したため、表面の水が全体に浸入する。					
【必要な対策工・補修等】 表面処理、木根除去					
調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者	
平成16年9月14日	晴れ	23	82	松本,塩旗	

P-1  
全景



P-2  
落石  
(31cm)



P-3  
正面壁  
クラック  
(木根)



P-4  
左壁欠損



P-5  
天井欠損

